

軸組模型作成体験で木造建築を学ぶ

2023年8月7日(月)豊田高専の建築学科棟2階、造形デザイン室において建築学科の教員と技術職員および在学生による公開講座「軸組模型作成体験で木造建築を学ぶ」が開催されました。

本講座は中学生を対象とした講座で、たくさんの応募があるなか、抽選で24名が受講することになりました。本講座では柱や梁（はり）などの主要構造物のみで組み立てる、軸組（じくぐみ）模型を作成し、日本の代表的な木造軸組構法における住宅の仕組みを学習していただきました。模型の作成を通じて、柱や梁の役割やいえづくりの楽しさおよび建築学科で学ぶ内容の一部を体感していただきました。

開講式の後、木造建築と軸組構法および軸組模型の製作ポイントについて説明を受け、その後用意された柱や梁を使って模型の製作に取りかかりました。制作時は建築学科5年生6名がサポートに入り、建築学科で学ぶことや普段の高専生活などについて話しながら作業しました。用意された部材はそれぞれで形が異なり、組み立て方法や順序を確認して制作することで実際の建築方法などについて学びました。最終的には全ての受講生が素敵な軸組模型を完成させることができました。

午後には建築学科で学ぶ内容を知ってもらうため、「建築学科見学ツアー」と題し、建築の主な分野である「計画」「構造・材料」「環境」について、簡単な概要、研究施設や卒業生の作品見学等を各分野10分程度行いました。講座の最後には記念撮影を行いました。

受講生は軸組模型製作を通じて、建築分野への興味を持ったようでした。普段なかなかできない体験であったため、真剣な表情で先生や高専生の話を聞いて作業に取り組んでいました。



開講式



作業風景1



作業風景2



作品の見学



材料実験室の見学



最後の記念撮影